



熱田福祉会館だより

4月号(令和7年3月発行)

福祉会館は、名古屋市内にお住いの60歳以上の方が、いきいきとシニアライフを楽しむための施設です。充実したシニアライフのために“ずっとやりたかったこと”を始めてみませんか。

行事予定

ボカボカ陽気に気持ちも華やいでくる季節ですね。
春からの新生活で新しく始めたいことにチャレンジしていきましょう。



あったカフェ & オカリナコンサート

【場所：談話コーナー(1階)】

寄付をした方に“コーヒー”をサービス。“オカリナ”のコンサートもあります。



日にち 4月15日(火)
時間 午前11:00～午後1:30
数量 先着40杯(無くなり次第終了)



時間 午前11:30～正午(30分間)
座席 当日先着順24席(満席の場合、立見)
演者 認知症予防リーダー

※コーヒー代は、能登半島地震災害金へ寄付をします



◆ 医師による健康相談



～個別に相談できます～

お一人様10分程度。気になること、お気軽にご相談ください。

日時 4月16日(水) 午後1:30～2:30 **担当** 熊澤 和彦 医師(内科・もの忘れ外来)
申込 4月9日(水) 午前9:30～ 窓口または電話で受付 **定員** 5名

◆ はつらつ体操

～筋力アップとストレッチ～

“イスに座った体操”と“マットを使用し床での体操”をテンポよく行います。

日時 4月21日(月) 午前10:15～11:45 **定員** 30名(先着順)
申込 4月14日(月) 午前9:30～ 電話で受付
持ち物 手ぬぐい、上履き、靴を入れる袋、飲み物



◆ 音楽で元気大集合



～皆で“歌”います～

皆さんで懐かしい歌を一緒に歌い元気になりましょう♪

日時 4月30日(水) 午後1:30～3:30 **定員** 50名(先着順)
申込 4月23日(水) 午前9:30～ 電話で受付



ピアノの
伴奏で歌います

◆ 4月開講の年間講座「追加募集」について

「定員に満たない年間講座」の“追加募集”をしています。(先着順で受付)

※令和7年4月1日(火)～6月30日(月)の受付期間は、お一人何講座でも申込可。(3講座以上受講できます)

※窓口で用紙に記入し、お申込みください。 詳細はお問合せください。

懐かしシアター



上映作品: 「**シェーン**」(カラー映画)



アメリカの
西部劇映画です



上映時間: 118分

製作 1953年

出演 アラン・ラッド、ジーン・アーサー 他 監督 ジョージ・スティーヴンス

日時 4月26日(土) 午後1:30~ 定員 15名(先着順)

申込 4月23日(水) 午前9:30~ 電話で受付

自由利用

「○、△」が利用可能日です。利用は『予約不要』です。
※ 休館日、館行事等のある日は利用できません。



項目	利用時間	月	火	水	木	金	土	備考
囲碁/将棋	午前9:30~午後4:00	○	○	○	○	○	○	定員: 30名
卓球	午前9:30~午後4:00	○	—	○	—	—	○	貸出用ラケット有り、定員: 15名
カラオケ	午前9:30~11:30	△ (※1)	—	—	—	—	○	(※1)第2・4週のみ可能、定員: 25名

※ 「○、△」の曜日は利用可能。但し、祝日等の休館日、館行事等がある日は利用できません。

※ 予約不要、先着順となります。人数制限により来館されても利用できない場合があります。

浴室利用

『男/女 入替え制』で1時間ずつの利用です



	奇数月	偶数月	利用できない日
男性	午後1:00~2:00	午後2:10~3:10	・ <u>5日</u> と <u>15日</u> /毎月 ・休館日、館行事等のある日
女性	午後2:10~3:10	午後1:00~2:00	

※ 刃物類 (はさみ・かみそり等) は、「持込禁止」です。

※ タオル、石鹸等は各自でお持ち下さい。ドライヤーは、ありません。

マナーを守って
ご利用願います



熱田福社会館のご利用案内

熱田福社会館は、(福)名古屋市熱田区社会福祉協議会が指定管理者として管理・運営しています。

所在地 〒456-0051 名古屋市熱田区四番二丁目10-10
地下鉄「六番町」②番出口から南東へ徒歩約600m
市バス「二番町」から南へ徒歩約400m



【電話】 659-6306 【FAX】 651-7251

【開館日】 月~土曜日 (祝日・年末年始を除く)

【開館時間・利用料】 8:45~17:00 無料 (材料費等が必要な場合あり)

【利用資格】 60歳以上で利用証をお持ちの名古屋市民。利用証は住所区の福社会館で即日交付可。交付には、本人確認書類〔健康保険被保険者証、運転免許証(運転経歴証明証)、敬老手帳内の敬老優待券または敬老優待カード等〕が必要です。